

○全国救命救急センターの現況

(1) 病床数別設置状況

全国の救命救急センター設置病院の約1/3が700床以上の病床となっている。

(単位:床)

区 分	病 院 数	割 合	うち都道府 県・政令市・ 中核市立※	
			割 合	割 合
700床以上	86	32.3%	14	42.4%
600床以上700床未満	51	19.2%	8	24.2%
500床以上600床未満	54	20.3%	4	12.1%
400床以上500床未満	48	18.0%	6	18.2%
400床未満	27	10.2%	1	3.0%
合 計	266	100.0%	33	100.0%

姫路循環器
病センター

※ 都道府県立は政令市、中核市に立地している病院のみを抽出
救急単科病院は除く

(2) 医師数

救命救急センターの専従医師の平均は、9.6人、専門医は4.9人となっている。

(単位:人)

区 分		専従医師	うち救急科専門医
最 大		40	17
平 均		9.6	4.9
参 考	姫路循環器病センター	-	-
	製鉄記念広畑病院	7	4

※ 参考については、H27.4.1現在の数を記載

※ 姫路循環器病センターは循環器専門病院のため、救命救急センターは救急の専従医師ではなく、各診療科の医師で救急対応を行っている

(3) 重篤患者数

救命救急センターにおける重篤患者の平均受入件数は956件となっている。姫路循環器病センターは平均並であり、製鉄記念広畑病院は、平均を約2割超える件数となっている。

(単位:人)

区 分		年間受け入れ 重篤患者数	
最 大		4,003	
平 均		956	
参 考	姫路循環器病センター	938	98.1%
	製鉄記念広畑病院	1,158	121.1%

※ 資料出所:厚生労働省「平成26年度救命救急センターの評価結果(25年度実績)」